【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第３区分
【発行日】令和5年1月27日(2023.1.27)

【国際公開番号】WO2022/181134
【出願番号】特願2022-533630(P2022-533630)
【国際特許分類】
C08L 83/07(2006.01)
【FI】
C08L 83/07

【手続補正書】
【提出日】令和4年6月3日(2022.6.3)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
（Ａ）アルケニル基を少なくとも２つ有するオルガノポリシロキサンと、
（Ｂ）ヒドロシリル基を少なくとも２つ有するハイドロジェンオルガノポリシロキサンと、
（Ｃ）熱伝導性充填材と、
（Ｄ）炭素数４以上のアルキル基を少なくとも１つ備えるポリシロキサン化合物と、
を含み、前記（Ｄ）ポリシロキサン化合物が（メタ）アクリロイル基を備える、熱伝導性組成物。
【請求項２】
前記（Ｄ）ポリシロキサン化合物が備える前記アルキル基がブチル基である、請求項１に記載の熱伝導性組成物。
【請求項３】
請求項１又は２に記載の熱伝導性組成物を硬化してなる熱伝導性部材。
【請求項４】
（Ａ）アルケニル基を少なくとも２つ有するオルガノポリシロキサンと、（Ｂ）ヒドロシリル基を少なくとも２つ有するハイドロジェンオルガノポリシロキサンと、（Ｃ）熱伝導性充填材と、（Ｄ）炭素数４以上のアルキル基を少なくとも１つ備えるポリシロキサン化合物と、を含む熱伝導性組成物を硬化してなる熱伝導性部材からなる間隙材と、複数のバッテリセルと、前記複数のバッテリセルを格納するモジュール筐体とを備え、前記間隙材がモジュール筐体の内部に配置されるバッテリモジュール。
【請求項５】
前記（Ｄ）ポリシロキサン化合物が、前記（Ａ）成分または（Ｂ）成分と反応できる反応基を備える、請求項４に記載のバッテリモジュール。
【請求項６】
前記反応基が（メタ）アクリロイル基である、請求項５に記載のバッテリモジュール。
【請求項７】
前記（Ｄ）ポリシロキサン化合物が備える前記アルキル基がブチル基である、請求項４～６のいずれかに記載のバッテリモジュール。